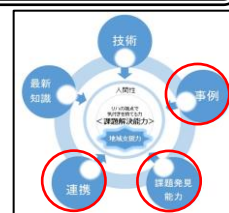


高次脳機能障害コース医師・セラピスト研修（定員：20名）

高次脳機能障害は受傷、発症時には気づかず、在宅や社会生活で症状として出ることが多い。また、障害特性も幅広く、症状の出方も様々なため、日常・社会生活に支障を及ぼすことも少なくない。また、障害特性によっては受け入れが難しいこともある。



そこで、今回は感情の読みとりと認識について、脳画像と照らし合して理解を深め、また支援者自身の感情の認識についても精神医学、リハビリテーションの視点でご講演いただき、事例から支援者はどう考えたらいいのか、また、高次脳機能障害者はどう考えているのかを講演と事例から学ぶ機会とします。

【会場】 zoom ミーティングを利用した Web 研修

日 時	内 容	講 師
令和6年 2月4日(日) 13:00~17:00 (受付 12:30~)	『感情の読みとりと認識について』	
	「共感の精神医学と支援者のメンタルヘルス」	京都大学大学院医学研究科 精神医学教室 教授 村井 俊哉 氏
	「共感に関わる脳機能について」	理化学研究所情報統合本部 ガーディアンロボットプロジェクト心理プロセス研究チーム チームリーダー 佐藤 弥 氏
	「事例から共感における高次脳機能障害者の支援について」	滋賀県高次脳機能障害支援センター 相談支援員 小西川 梨紗 氏

●対象者：医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、介護福祉士、介護士、ケアマネジャー、ソーシャルワーカー、相談支援事業所職員、就労支援機関職員 等

●申込締切り：令和6年1月26日(金)まで 【先着順】

★申込方法：下記 URL または QR コードから受付フォームにアクセスし、必要事項の入力をお願いします。
申込受付後、後日、Web 会議 (Zoom) のミーティング ID・パスワードを、メールでお知らせします。

URL： <https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/2-4>

【QR コード】



- ※ 日本医師会生涯教育制度3単位申請予定
- ※ 日本作業療法士協会生涯教育制度申請予定 (1ポイント)
- ※ 日本理学療法士協会登録理学療法士更新 (3.5ポイント)

担当：山原